

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	市民活動普及啓発事業		
事業担当	市民部 協働推進課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'02	②〈市民力〉 市民一人一人の主体的な参加により、地域で支え合う環境をつくる	
	'01	1 地域を支える活動に参加する意識を高める	
根拠法令等	平塚市市民活動推進条例、ひらつか市民活動センターの設置及び管理等に関する条例		
対象・受益者	市民・市民活動団体	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
社会を構成する市民・団体・各種組織が、市民活動に積極的に参加し、地域課題の解決等に取り組んでいます。		市民活動の活性化に向け、市民活動センターを活動拠点とし、各種講座の開催や関連情報の収集・発信を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	各種講座等開催回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	18	18	18		
	実績	26	25	25		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	ひらつか市民活動センター利用者数			単位	人
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	52,000	53,000	54,000		
	実績	47,930	52,355	51,890		
成果指標②	指標名	体験型ボランティア育成事業参加者数(平成26年度から)			単位	人
	説明・算定式	「ユースボランティア」及び「ボランティア&市民活動見本市」の参加者数の合計				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標		110	120		
	実績		120	107		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
市民活動団体向けに組織マネジメント講座(組織マネジメント、財源確保等)を開催したことにより、組織基盤強化の重要性について団体の理解が深まりました。また、「ボランティア&市民活動・見本市」や「地域出向き市民活動啓発講座」等の事業を開催したことで、幅広い市民の市民活動への参加や市民活動団体と地域との連携を促進するきっかけをつくることができました。						
平成27年度の検証結果	A：成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	ニーズに対応した様々な講座の開催や積極的な情報発信により市民活動センターの拠点機能を強化していくことは必要です。	● 高 ○ 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民活動団体の組織強化に向けた支援や、幅広い市民に対する市民活動への参加促進は、自治基本条例に掲げる「協働によるまちづくり」への市民の参画意識を醸成するために有効であると考えます。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	新たな公共の担い手として期待される市民活動団体への支援・育成や市民参加促進の取組みは、多様化する地域課題の解決につながると考えます。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	限られた財源と時間の中で市民活動の活性化を進めるためには、各事業の質の向上が求められると考えます。今後は、講座等の内容の充実を図り、費用対効果の高い事業を実施できるよう努めます。	○ 高 ● 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 市民活動団体の組織力を強化し市民活動の活性化を図るためには、組織マネジメント講座等を継続的に開催していくことが重要となります。また、市民活動の必要性や団体が取り組んでいる活動を広く市民に知っていただき、市民参加の促進につながるために、地域へ向いての情報発信を積極的に進めていく必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		各種講座の開催や活動支援情報の提供等	各種講座の開催や活動支援情報の提供等	各種講座の開催や活動支援情報の提供等
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	1,213	1,459	1,928
	一般財源	14,454	14,405	14,997
事業費 (A)		15,667	15,864	16,925
執行率 (%)		95.65	94.34	95.27

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の取組方針 団体の組織力強化に向けた取組みを引き続き進めていくとともに、市民活動団体の育成・地域での啓発についても内容の工夫や活動の範囲の拡大に努めます。また、市民活動センターの機能強化策として、民営化による相談・コーディネート機能の充実に取り組みます。
課長コメント 新たな公共の担い手として期待される市民活動団体が継続的・発展的な活動を行えるよう、組織力の強化に重点を置いた事業を充実させるとともに、市民活動センターの機能強化を図っていきます。